

紫微斗数推命が教える妻夫木聡さんの財運と仕事運

妻夫木聡様 1980年12月13日 12時0分 福岡県

紫微斗数推命でみる財運や仕事運というのは、社会の目でみた妻夫木聡さんの評価という観点で見るとはなりません。妻夫木聡さん自身がどうするうことが一番喜べるのか？という心理的観点から占うのです。妻夫木聡さんは、どうやったらお金を手にすることができるか？どうすれば、お金を失うか？ということに関しては、財帛宮または遷移宮を見ます。また、どうやったら人間関係で成功することができるか？どうすれば、失敗するか？に関しては官禄宮または父母宮の星を見ます。（星が入っていない場合は、対冲宮を見るという画一的な見方はしません。）

妻夫木聡さんは、どうやったらお金を手にすることができるか？どうすれば、お金を失うか？

妻夫木聡さんの財運は武曲星ですから、人よりも少し決断力と行動力とパワーがありますから、その強引さをいかすような仕事が向いているようです。たとえば、商店街の店主などの小規模な小売店、あるいは、小規模な会社の経営者、建築現場の監督、少し高利回りの金利で、融資を扱うような金融関係など、です。人との競争に強く、ライバルが沢山いても、勝っていけるだけの才覚がありますから、商才があると思って間違いはありません。しかし、大きな会社で会社の方針が幹部によって決定され、上司によってそのやり方まで、詳細に決定され、現場は、その指示に従って動くだけというような組織では、決断する機会もなく、競ってやることもないので、ストレスが溜まっていく一方なのです。公務員などで、実績を出しても出さなくても、給与が同じといった仕事の環境では、たとえ収入が多くてもストレスが溜まり、上司などにケンカをしかけることもありそうです。ですから、自由と責任が保証され、成功したらその分だけ収入が増え、失敗したら失敗した分だけ、収入が減るといった仕事の環境のほうが、かえって成功しやすく、また心がうれしくなってしまうのが妻夫木聡さんの本当の姿なのです。もし、安定した職業に現在就いている場合は、上司のやり方に不満があって、対立が多いはずなのです。そして、ストレスが溜まっているはずなのです。そういった場合は、思い切って、今の職場を変えるということも人生の選択肢であることを理解すべきなのです。また、妻夫木聡さんが部下を持っている立場の場合は、部下に任せるというよりも、自分自身で積極的に動いてしまいたいタイプではないでしょうか。その結果、部下が妻夫木聡さんに対し、不満を持っているとか、部下が育っていないということがあのではないのでしょうか。そういった場合には、人を管理する管理職ではなく、思い切って、独立して、常に最前線の現場で活躍してみると、サラリーマンでは手に入れることができない大金を得ることができるかもしれないのです。

妻夫木聡さんは、どうやったら人間関係で成功することができるか？どうすれば、失敗するか？

妻夫木聡さんの職場運は廉貞星ですから、一瞬のタイミングを逃さないで決断を下し、力強く、そして冷徹に利益計算をしながら事業を進めていくことができるリーダーになりたいと思っています。ですから、上司やリーダーがどんなに実力があって、能力があったとしても、人の下で仕事をやっていくこと自体が我慢できないのです。従って、人間関係は、あまりスムーズではなく、冷え切ったものになる傾向があります。また、人間関係のゴタゴタがあるくらいなら、一人でフリーの立場で、仕事を請け負ったほうが楽で、良いという気持ちにもなります。ですから、能力はなくても人柄だけが良い上司のもとで、実際の仕事を全て任されて、自由に裁量をふるえる環境のほうが、心が満足して、

人間関係もスムーズにいきます。また、妻夫木聡さんの部下達にとってみても、鋭い頭脳の持ち主である妻夫木聡さんと一緒に仕事をするのは、大変に緊張し、ストレスが溜まるものなのです。ですから、その緊張感をやわらげるような、癒し系のリーダーの存在は、絶対に欠かすことができないものなのです。いづれにしても、妻夫木聡さん自身は、温かい人間関係を築いていくことがあまり得意ではありません。ですから、無理にそういった方面で心を使う必要もないでしょう。それよりも、どうしても計算高くなってしまふ欠点をサポートしてくれる、人情味あふれる人を片腕として、あるいは親友として、常に側にいてもらうほうが良いのです。そして、人間関係でうまくいかない場合は、妻夫木聡さんが前面に出て行くのではなくて、そういった片腕になる人に全てを任せてしまうほうが妻夫木聡さんも楽になれることでしょう。